

簡単ガイド

- 本体でのライブ映像や記録映像の見かたなど、基本的な操作方法について説明しています。さらに詳しい操作や設定方法は、ネットワークビデオレコーダー付属のCD-ROM内「取扱説明書」をご覧ください。
- ご使用前に取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

画面の見かた（ライブ、再生モード共通）

画面切替タブ

[ライブ]：カメラのライブ映像を表示します。
[再生]：記録された映像を再生します。

画面をダブルクリックすると、単画面／分割画面の切り替えができます。

チャンネルインジケータ

01 チャンネル番号をクリックすると、青枠で囲まれた部分の表示チャンネルの映像が切り替わります。

● 記録中に赤点灯します。(ライブモードのみ)

🔊 スピーカーアイコンをクリックすると選択したカメラの音声を聞くことができます。

表示モード

- : 単画面表示モード
- : PIP (Picture in Picture) 表示モード
- : 4分割 (A-Dの4パターン) 表示モード (VR-X3108はA、Bの2パターン)
- : 9分割 (A、Bの2パターン) 表示モード (VR-X3108は1パターン)
- : 16分割表示モード (VR-X3116のみ)
- : 自動切り替えモード(ライブモードのみ) 単画面、PIP および、9分割表示モード (VR-X3108のみ)、16分割表示モード (VR-X3116のみ) の場合は単画面での自動切り替え、4分割および、9分割表示モード(VR-3116のみ) の場合、分割表示での自動切り替えが行われます。
- : OSDの表示／非表示を切り替えます。
- : 全画面表示モードに切り替えます。
- : アスペクト比維持とフィット表示を切り替えます。

フロントパネルのLED表示

VR-X3108

VR-X3116

- : HDD インジケータ。HDD にアクセスしているときに点滅します。
- : アラームインジケータ。アラームが検出されたときに点滅します。
- : 例外インジケータ。ディスクフル、ディスク故障、ディスクなし、ネットワークロス、不正ログイン、ディスク温度上昇、ファン故障、電源損失、IP コンフリクトなどの例外警告が検出されたときに点滅します。
- REC** : [REC] インジケータ。録画中に点灯します。
- WAN** : [WAN] インジケータ。WAN ポートがハブを介してリモート監視機器に接続されている場合に点滅します。
- LAN** : [LAN] インジケータ。LAN ポートがハブを介してネットワークカメラに接続されている場合に点滅します。

カメラのライブ映像を見る

カメラが現在撮影している映像（ライブ映像）を表示します。

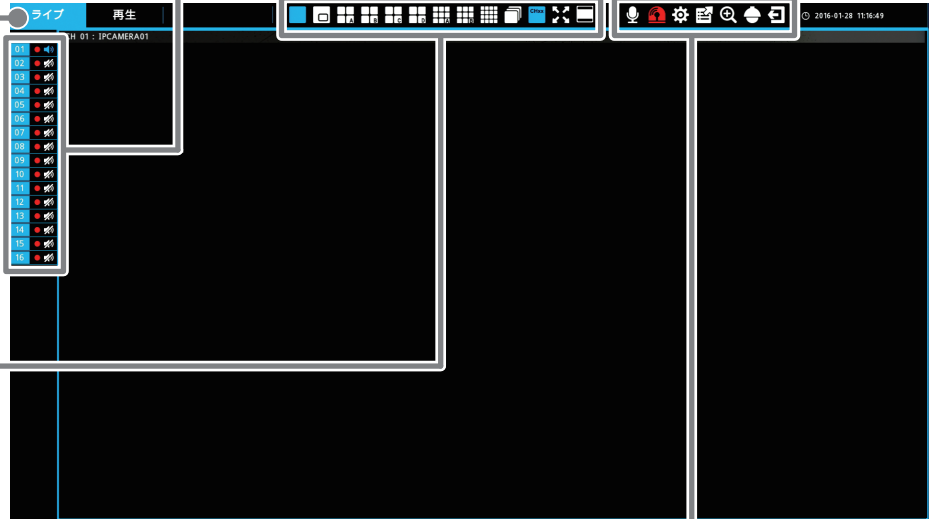
チャンネルインジケータ

- 01 ● 記録中に赤点灯します。
- 01 (青) ● カメラ入力の有効です。
- 01 (赤) ● ワーニング表示中です。
(ビデオロス、動き検出、アラーム検出)

1 [ライブ] をクリック

ライブ映像を表示します。

2 表示モードを選択



機能

- : カメラに音声を送信します。アイコンをクリックしている間だけ送信します。
- : アラーム検出されたときにクリックしてブザーと連続アラームを停止します。
- : 設定メニューを表示します。
- : エクスポートメニューを表示します。
- : 単画面表示モードのとき、クリックしてデジタルズーム機能を有効にします。マウスで右クリックしながらドラッグすると選択範囲を拡大することができます。
- : PTZ コントロールパネルを表示します。
- : ログアウトします。ログアウト後はライブ画面のみが表示されます。マウスをクリックすると、ログイン画面が表示されます。([ログイン認証を有効にする]が[ON]の場合に表示されます。)

PTZ 操作



PTZ カメラを上/下/左/右/右上/右下/左上/左下に動かすことができます。

ズームイン/ズームアウトできます。

カメラのフォーカスを調節できます。

カメラのオートフォーカス動作を1回実行します。

カメラをイージー AF モードに設定します。

パン/チルト/ズーム/フォーカスの速度を5段階に調節できます。

プリセット番号を入力し [登録] をクリックして PTZ の現在の位置を保存します。[移動] をクリックすると、プリセット登録された位置に移動します。

クイック プリセット 1 ~ 10 のボタンをクリックすると、登録されたプリセット位置にカメラを効率的に移動できます。

記録された映像を再生する

ネットワークビデオレコーダーに記録された映像を再生します。

エクスポート

映像をエクスポートします。

1 [再生] をクリック

再生モードに切り替わります。

2 カレンダーの日付をクリック

青色で表示された日付は記録があることを示します。
下の [時間] タブに記録のある時間帯が表示されます。














3 再生したい時間帯をダブルクリック

4 表示モードを選択

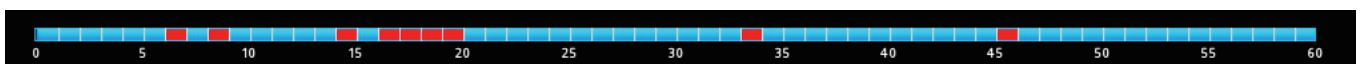
その他の指定方法

日付を指定してから、「チャンネル」、「イベント」をクリックすると、選択したチャンネルやイベントタイプに一致するイベントをリスト表示することができます。

速度や時間を変更する

-  : 再生します。
-  : 一時停止します。
-  : 逆再生します。
-  : 次のセクションへ進みます。
-  : 前のセクションへ戻ります。
-  : 早送りします。
、 で再生速度を x0.25、x0.5、x1、x2、x4、x8 に変更します。
-  : 早戻しします。
、 で再生速度を x1、x2、x4、x8 に変更します。
-  : クリックすることにより次のコマを再生します。
一時停止中のみ表示されます。
-  : クリックすることによりひとつ前の1フレームを再生します。
一時停止中のみ表示されます。


タイムラインの見かた

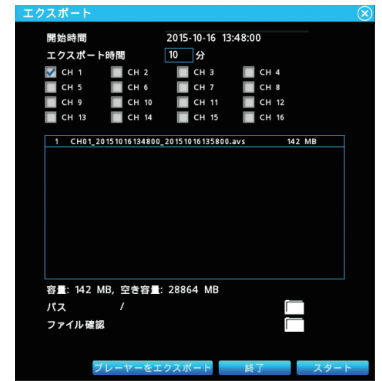


タイムラインには、1 時間分の記録状態が表示されます。タイムラインの下の数値は分を表します。
青色のタイムラインは録画データがあることを示します。
赤色のタイムラインはアラーム記録されたことを表しています。
タイムラインをクリックすることで任意の時間の映像を再生することができます。

記録された映像を USB メモリーに保存する

映像を USB メモリーに保存するにはエクスポート機能を使用します。

1. USB メモリーを本体のシリアル端子に接続します。VR-X3108 は左側のシリアル端子 [SERIAL 2] に接続してください。
2. ライブまたは再生画面で [エクスポート] ボタン  をクリックします。
3. 開始時間とエクスポート時間を設定します。エクスポート時間は 1 分～ 60 分の間で設定できます。
4. エクスポートするチャンネルにチェックを入れます。
5. [スタート] をクリックします。「パスワード入力」画面が表示されますので、エクスポートするデータにパスワードを設定する場合はパスワードを入力します。パスワードを設定しない場合は空欄のまま [OK] をクリックします。
6. 「エクスポート完了」が表示されたら USB メモリーを抜きます。



※ USB メモリーに保存した映像を PC で再生するには Playback Player が必要です。
Playback Player を USB メモリーに書き込むには、[プレーヤーをエクスポート] をクリックします。

エクスポートファイルのファイル名

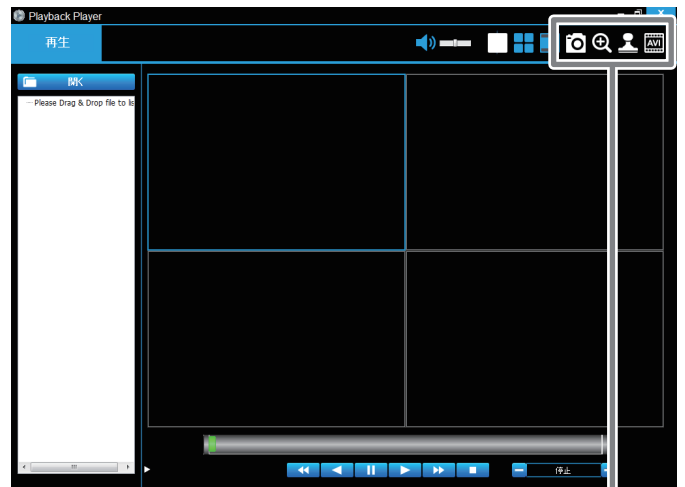
エクスポートした期間の情報が自動的に以下のように付けられます。

例) チャンネル2の2016年4月12日9時28分から9時48分の期間をエクスポートした場合





CH02_20160412092800_20160412094800.avs
固定 ch 番号 年 月 日 時 分 秒 年 月 日 時 分 秒 固定
開始時刻 終了時刻

USB メモリーに保存した映像を PC で再生する

1. PC に USB メモリーを接続します。
2. Playback Player.exe を起動します。
3. [開く] ボタンをクリックして拡張子が "avs" のファイルを指定するか、ウインドウ内にファイルをドラッグ & ドロップすると、自動的に再生が開始されます。
※ 複数のチャンネルの再生は複数のチャンネルを同時にドラッグ & ドロップします。同一時間帯の映像の場合、複数のチャンネルを同時に再生することができます。



機能

-  : 選択した映像のスナップショットを JPEG で保存します。
-  : クリックしてデジタルズーム機能を有効にします。マウスで右クリックしながらドラッグすると選択範囲を拡大することができます。
-  : 改ざん検出アイコン。改ざんの有無を確認できます。
-  : 映像を AVI 形式に変換します。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話  0120-2727-87
携帯電話・PHS  0570-010-114
一部のIP電話など 045-450-8950
FAX 045-450-2308
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12